

## 家庭学習のススメ 2 小津中がスタサプを推進する本当の理由は？（その2） ～自分が学習の主人公になろう～

### 「休校がなくてもスタディサプリは導入されていた」って知ってた？

元気にすごせていますか？ 今は新型コロナウイルスの休校の臨時対応として、スタディサプリの活用を進めています。昨日の「家庭学習のススメ1」で書いたとおり、休校中も「学びを止めないで」と願っています。

でも実は、今回の新型コロナウイルスの休校がなくても、スタディサプリは小津中学校に導入される予定でした。なぜ、（本当なら）授業ができるのに、このようなオンラインの学習をスタートさせる必要があったのでしょうか？

### 「宿題」について考えよう…。

小学校の時の、放課後のお家での学習の様子を思い出してみてください。

算数が苦手な人は、先生から宿題に算数プリントが出て「分からない、でもやらないといけない…」と難しすぎて自分にあってないと感じることはありませんでしたか？

反対に、算数が得意な人で「九九なんて全部覚えてスラスラ言えるのに、なんでこんなに何度も決まりきったことを何度もやらないといけないんだろう…」と必要のないことをやらされている感じがして面倒に思ったことはありませんか？

そもそも、家での学習は、決まった宿題をやるのが当たり前で、そのようなことは疑問に思うこともなかったのでしょうか。

本来、学習の課題は自分の学習レベルにあったものに取り組めることが理想です。もっといえば、生徒が自分の課題を見つけて自分で学習できたら、それは本当に素晴らしいことです（小学校で自学ノートに取り組んだり、Ozu ノートを頑張ったりするのは素晴らしいことだと思います）。でも、日本中のこれまでの学校では、先生が、40人の子どもたち一人ひとりにぴったりの課題を与えることは至難の技でした。だから、教科書の内容が一律に（全員に同じように）宿題に出され、全員が同じ内容に取り組むことは当たり前のことでした。

### 「与えられたことをやるだけ」では通用しない時代に

一律の宿題も、もちろん必要なこともあります。でも、もし学校（あるいは塾）が出す宿題をやることだけ、つまり、「誰かに与えられた課題をこなすこと＝学習」になっているとしたら、それは大問題だと思いませんか。

「与えられたことを与えられた通りにこなすこと」、これは、今流行りのAIがいちばん得意なことです。「10年後にはAIが世の中の半数近くの仕事を奪う」という研究者が出

てきて話題になりました。決められた課題をそのとおりにやるだけでは、仕事を機械に取られてしまう時代が訪れようとしています。

### 「学びに向かう力」～やり方を調整しながら、粘り強く取り組む力～

- ①あなたは自分が何のために学ぶのかを自分で決めていますか？
- ②自分で目標や、やり方を決めて学習を進められますか？
- ③その方法で、うまくいかないとき、内容ややり方を考え直して、自分で調整する力が身についていますか？

この①～③のような事を、自分で調整しながら、粘り強く取り組み続ける力を「学びに向かう力」と先生たちは呼んでいて、令和3年度からは通知表でもこの力を評価することになっています（通知表では「主体的に学習に取り組む態度」という項目になります）。この力を身に着けていれば、どんな場面でもどんどん前に進んで行くことができるはずです。

例えば、部活動。上の①～③の「学習」を「練習」に置き換えてみて下さい。はっきりした目標をもち、練習方法を自分で考え、見直し続ける。そんな試行錯誤を繰り返す人は、自分の力を大きく伸ばすはずです。君たちが大人になったころの世の中では、今まで以上にこの力が大切な力となることは間違いありません。これから君たちが本当に身に着けないといけないのは自分の学び（学習・練習・仕事も）を自分で創り上げる力なのです。

### 学習の主人公は、あなた自身

例えば、スタディサプリのようなオンラインの教材は、小学校から高校の内容までを自由に選んで、自分の目標に合わせて学習することができます。できない学習内容があれば小学校の内容も含めて前の学年に戻ってやり直すこともできます。「今学習している内容は自分には難しいから、少し前の内容に戻ってみよう」、そう思えたとしたら「学びに向かう力」が動き出している証拠です。

学習の主人公は、あなた自身であってほしい。本当に身につけてほしいのは自分の課題を自分で考えて調整する力です。休校措置のため、どうしても学校から出た課題をこなすことが家庭学習の中心になるかもしれませんが、でも、学習の主人公は自分であることをしっかりとイメージしてほしいと思います。

### 大丈夫。今からでも遅くない！

そんなことを言われても、何をしたらいいかわからないって？  
今後の「家庭学習のススメ」で、これからの家庭学習の方法について少し丁寧にお話したいと思います。

中には「勉強なんて、、、。」と、学ぶこと自体に目を向けたくなくなってる人もいると思い

ます。でも、日本中の「学び」がストップしてる、そんな時こそ自分から動き出すチャンスです。遅すぎることなんて絶対はないし、先生たちはがんばろうとする人を全力でサポートします。困ったときはいつでも相談してください！

今日はこのへんで！